

2018年1月18日

## 法医解剖事例の薬毒物スクリーニング検査に関する記述的研究

現在、法医学の分野ではガスクロマトグラフィー質量分析装置(GC-MS)や液体クロマトグラフィータンデム質量分析装置(LC-MS/MS)という感度が高い装置を使用して、血液などの薬毒物スクリーニング検査を行っています。LC-MS/MSはGC-MSでは検出が難しい薬毒物も検出しやすいという利点があり、導入する施設が増えています。当施設においてもLC-MS/MSを導入し、スクリーニング検査を行っています。本研究では、法医解剖事例において、LC-MS/MSを用いた薬毒物スクリーニング検査でどのような薬毒物が検出されたか検証し、その傾向を調査したいと考えています。この研究は、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得て行っています。

### 1. この研究の対象となる方：

香川大学医学部にて2017年1月から2017年12月までの期間に法医解剖を実施した方のうち、LC-MS/MSによる薬毒物スクリーニング検査ができた方の年齢・性別・死因・死後の推定時間などの資料を対象としています。

### 2. 対象になった方の不利益と危険性：

研究に用いる資料データは個人名が特定できないようにした上で、厳重に管理しますので、研究の対象になることで、特に不利益が生じることはありません。また、既存の資料からデータを収集しますので、危険性はありません。

3. 検討成果は、今後の検査の鑑定精度の向上に寄与することで、社会に還元・貢献していくことができます。ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

4. この研究について、研究計画や関係する資料、研究対象者に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者の個人情報等や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する研究対象者の個人情報に関しては、お名前、住所など、研究対象者個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者と特定できる個人情報等は利用いたしません。

5. 本研究に関する連絡・お問い合わせ：

研究責任者 木下博之

香川大学医学部 人間社会環境医学講座 法医学

〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1

TEL: 087-898-5111 内線 2542

FAX: 087-891-2141